

双葉会 こども教室



NPO 法人 T a p Facebook : <https://www.facebook.com/npotap5776>



<双葉会 こども教室とは>

—子どもたちにもっと和楽器に触れてもらいたい—

母体である「双葉会」は、毎週火曜日に十日町市内にある「正念寺」さんのお部屋をお借りして、お箏の練習をしています。他の日にも参加者のみなさんの都合によって、不定期に活動しています。

"もっと子ども達に和楽器に触れてもらいたい"という思いから、「双葉会」の有志の皆さんで「双葉会 こども教室」として、市内外問わず調弦のボランティアを含め、出前授業などの活動を不定期で行っています。

<いつ、どこで、どのような活動をしていますか？>

—NPO 法人 T a p さん主催の教室や学童での指導、市内各イベントでの発表—



NPO 法人 T a p さん主催の教室のようす。

子ども達向けとしては、津南町を拠点に活動されている、[NPO 法人 T a p](#)さん主催の教室にて、小学生のお子さんたちに、小さい 1/2 サイズのお箏を使って教えています。

年 2 回各回 1 時間程度ですが、子ども達も 1 人 1 面ずつ使えて、珍しい和楽器の練習ができる教室ということで、なれない正座での練習ですが、沢山のお子さんが熱心に参加してくれています。

T a p さんではお箏だけでなく、クッキングやクラフト、茶道などさまざまな教室が開かれています

この他、最近では市内学童からも指導のお誘いをいただいています。

予定を調整中ですが、今後T a pさんの教室と同じように、小さいサイズのお箏を持って、色々出向いていこうと考えています。

また、今年「こどもまつり」が開催されていれば、その場で子ども達と一緒にリコーダーなどの他の楽器と併せての、お箏の演奏発表を行う予定でした。

<昨今の新型コロナウイルス感染症禍において、貴団体へどのような影響がありましたか？>

－子どもたちがとても忙しく、練習時間がなかなかとれない－

子ども達は比較的元気だと感じています。

ただ、最近の子どもたちは元々沢山の習い事をやっています。

それに加えて、今回の新型コロナウイルス感染症の流行による休校などの影響で、勉強や行事も短期間に詰め込まれてしまい、とても忙しくして疲れています。

そのため、なかなか練習の時間が取れないのが悩みです。

<貴団体では新型コロナウイルス感染症についてどのような対策を実施／予定していますか？>

－無理のない範囲で対策しつつ、閉じこもってばかりいないで外にも出るようにしている－



「正念寺」さんでの練習風景、癒される和の音色が響きます。

楽器が大きいので自然と一定の距離が保てています

お借りする施設の運用に従いつつ、換気や消毒は一通り、無理のない範囲で対策しています。

ただ、うつるかもしれないからとずっと家に閉じこもってばかりいるとストレスもたまり身体的/精神的に良くありません。

きちんと対策をしつつ、積極的に外に出て活動するようにしています。

<今後の活動について展望をお聞かせください>

－できるだけ子ども達に向けて、来年はより積極的に活動していきたい－

昨今、お箏という楽器は大きくて持ち運びが大変な楽器ということもあり、忘れさられた様に感じます。しかし、日本人の脳には一番反応が良い楽器ともいわれております。

若い方たちの中に私たちが積極的に入って行くことで、3世代交流などを通じて子ども達の情緒を育てたり、多くの楽器とコラボレーションを楽しみながら、和の楽器を継承していきたいです。

また現時点では、1月15日にアップルとおかまちさんと「双葉会」として演奏発表を予定しています。

新型コロナウイルス感染症の流行状況次第ではありますが、来年はより積極的に発表の機会を設けたり、できるだけ子ども達に向けて活動していきたいと考えています。



双葉会の皆さんで「十日町小唄」を演奏していただきました。

箏と三味線の落ち着いた音色が綺麗で素敵でした

<次回開催のこどもまつりについて、何か要望やご意見等ありましたら教えてください>

－開催できるよう工夫してほしい、「本物」の音を子ども達に届けたい－



代表の杉本さん。

とても姿勢が良く素敵な方で、沢山のお話を聞かせていただきました

来年こそは、ぜひ開催していただけると嬉しいです。

子ども達だけでなく、多くの人にぜひ、「本物」の和の音をお聞き頂きたいと考えています。

その一環で、他の参加団体さんとのコラボレーションなども楽しそうですね。

色々対策が必要だったり、その時の状況次第では難しいかもしれませんが、開催に向けてぜひ工夫していただきたいです。

<双葉会からのメッセージ>

－お箏を練習してみたい学校や子ども達向け団体を随時募集中です－

今、日本三曲協会(※)の活動もあり、全国の小中学校にお箏が寄贈されていると聞いています。

現に、学校にお箏がありますが、活用されていない部分も沢山あります。

私達はそんな学校や子ども達向け団体さんへの、出張指導を計画しています。

学校や子ども達向け団体さんでお箏を触ってみたい、習ってみたいお子さんがいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。

※三曲とは、さんきょく地歌じうた三味線(三弦)、箏、こきゅう胡弓の三種の楽器の総称。

またはそれらの音楽であるじうた地歌、そうきょく箏曲、こきゅうがく胡弓楽の総称。後にしやくほち尺八が加わった。また三曲合奏のこと。(Wikipedia より)

連絡先：双葉会 代表 杉本登美子

電話 080-5006-8804